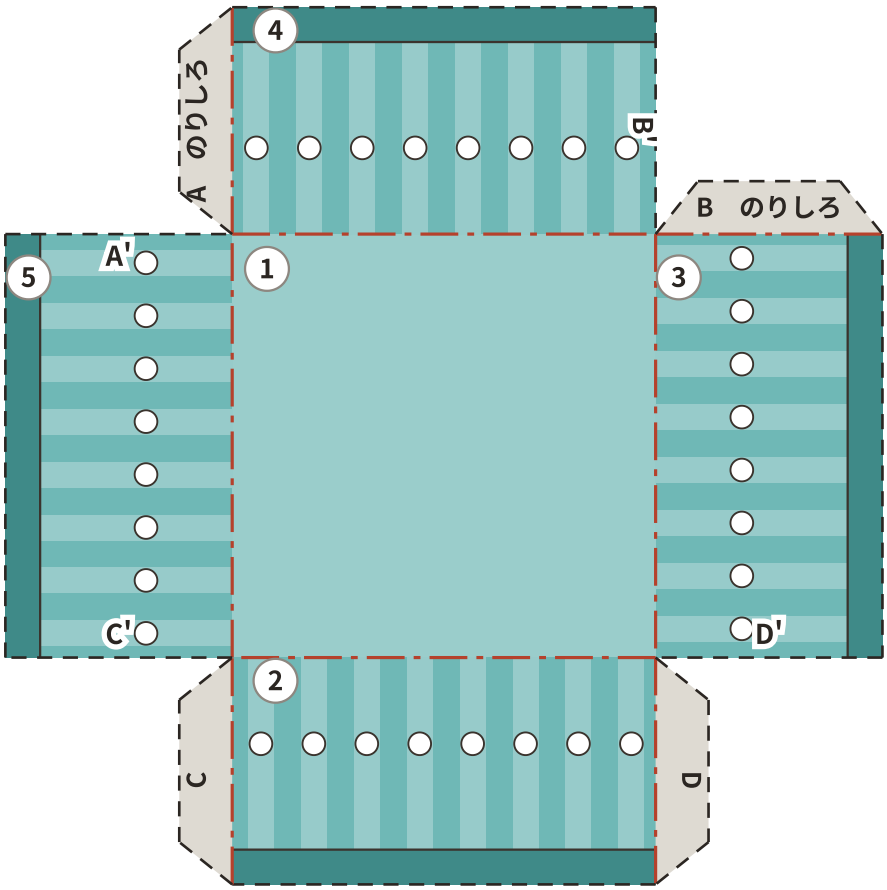
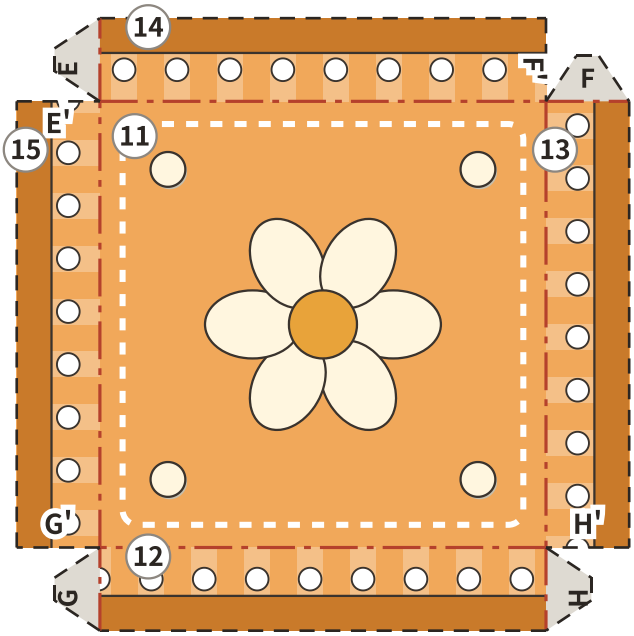
ふた付きの小箱

展開図　A4・100%（実際のサイズ）で印刷してください



ふた



せんの見かた（凡例）

- 切る線（黒の破線）
- 山折り（一点鎖線）
- 谷折り（破線）
- のりしろ（うすい灰色）

印刷したら、この線が 5cm かものさしで たしかめよう

のりしろの文字（A）は、あい手の
かべの A' にはります。

作り方・完成図

つかうもの

道具　はさみ・のり・定規・えんぴつ（のりはテープでも可）

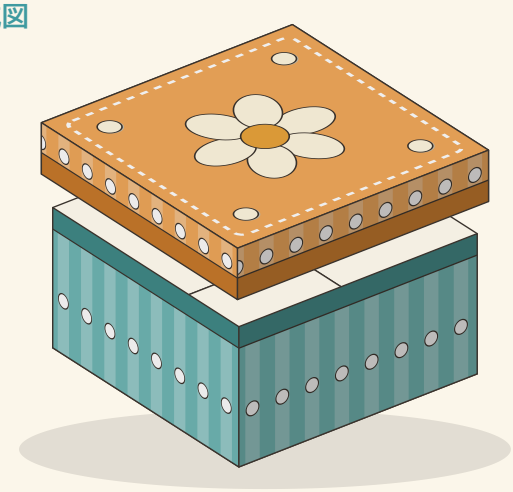
用紙　A4の厚めの紙（画用紙など）。コピー用紙でも作れます

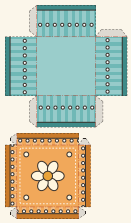
印刷　100%（実際のサイズ）。拡大・縮小しない

安全の一言

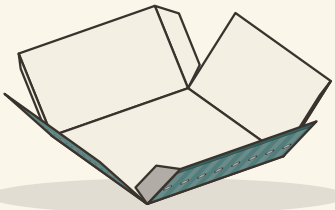
はさみを使うときは、大人の人といっしょに。切るときは、紙をおさえる手を刃のむきにおかないで。

完成図

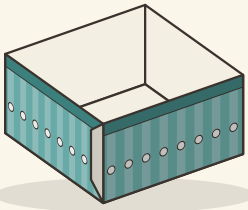




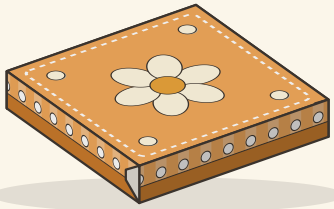
1 切る線（黒の破線）で、はこの展開図（面1〜5）とふたの展開図（面11〜15）を切りとります。のりしろもつけたまま切ります。



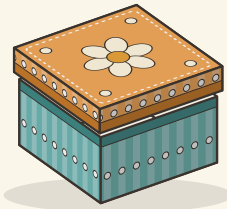
2 山折り（一点鎖線）に定規をあて、えんぴつの後ろや つめで すじをつけて、おりめをはっきりさせます。印刷した面が外がわです。



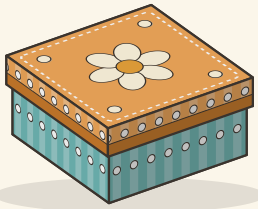
3 はこ：かべ2〜5を立てて、のりしろ A→A'、B→B'、C→C'、D→D' の順に、となりのかべの内がわにのりではります。



4 ふた：かべ12〜15を立てて、のりしろ E→E'、F→F'、G→G'、H→H' の順に、同じように内がわにはります。



5 のりがかわいたら、ふたをかぶせます。きつい時は、ふたの角をそっと広げてください（ふたは1.5mm大きく作ってあります）。



6 できあがり。クレヨンや折り紙、シールなどを入れて、ふたのうらに手紙をかくこともできます。